

松浦の秋まつり

10月から11月にかけて、特産物のPRやまちおこしなどを目的とする地域の特色を生かしたイベントや地域の発展と繁栄、無病息災を願うくち行事（各神社の秋の例大祭）が各地で行われました。
※取材できたもののみを掲載しています。

第14回松浦水軍まつり

第14回松浦水軍まつり（同実行委員会主催）が10月25・26日の両日、市役所周辺で開催されました。

1日目、オープニングでは舞台「松浦党、元寇を翔る」^{かけ}を上演しました。また、ステージでは園児パフォーマンスや本市出身のKazu Tomoのライブなどが行われ、多くのお客さんを集めました。

市役所北玄関前ではサブイベントとして、フワフワ遊具や射的、ミニMRが設置され、多くの子もたちでにぎわいました。

2日目、ステージでは松浦よかこ大使の選彰式やラバーガールのお笑いライブ、YOSAKOIダンスなどが行われました。

午後からは恒例の武者行列・山車パレードや市民総踊り、恋するフォーチュンクッキー松浦党 verなどが行われ、パレードには多くの市民が参加しました。



15代目松浦よかこ大使 長崎智美さん（御厨町・池田）

「よかこ大使として、持ち前の笑顔と明るさを生かし、もっと松浦市のことを知ってもらえるように頑張りたいです。育ててくれた松浦市の力になれたらと思います。」



第18回松浦おさかなまつり

第18回おさかなまつり（一般社団法人松浦魚市場協会主催）が10月4日、松浦魚市場で開催されました。

会場では、鮮魚加工品などの販売、魚のつかみ捕り、アジ・サバの試食、海鮮鍋の無料配布などが行われ、市内外から多くの人々が訪れました。

風が強く肌寒い日でしたが、魚のつかみ捕りでは、子どもたちがずぶ濡れになりながら水槽内の魚を必死に追いかけ、周囲から大きな声援が送られました。

特設ステージでは、松浦産マグロの解体実演、魚の模擬セリのほか、地元の子もたちがリズムなぎなたやがんばらんば体操などを披露し、会場内を大いに盛り上げました。



第12回コスモス畑の収穫祭

第12回コスモス畑の収穫祭（田代地区コスモス祭り実行委員会主催）が11月9日、御厨町の田代地区で開催されました。

当日は約5,000平方メートル・約30万本のコスモスが咲く中、地元の新鮮な野菜・お米などの農産物直売所やイモもちの無料配布、昔懐かしい田舎十割そばの販売も行われました。

畑では、それぞれに趣向を凝らしたかかしが並び、来場者が気に入ったかかしに投票するコンテストが行われました。

会場にはたくさんの方が訪れ、秋の風景と味覚を楽しんでいました。



福島ふるさと祭り

第29回福島ふるさと祭りが11月9日、福島総合運動公園お祭り広場で開催されました。

この日は、地元浅谷地区の伝統芸能で市指定無形民俗文化財である「浅谷玄蕃浮立」が6年ぶりに披露され、会場には多くの見物客が訪れました。

ほかにも、子ども太鼓、吹奏楽や鼓笛隊の演奏、よさこいなどが祭りを盛り上げ、特産品の展示即売コーナーでは新鮮な農・水産物を求める買い物客でにぎわいました。



鷹島モンゴルまつり

第21回鷹島モンゴルまつりが11月1日、鷹島モンゴル村で開催されました。

当日は、あいにくの雨模様となりましたが、鷹島元寇太鼓、馬頭琴演奏、よさこい、歌謡ショーなどのイベントが会場を盛り上げたほか、魚のセリ市では、お目当ての鮮魚を競り落とそうとたくさんの人が集まり、競り人の威勢のいい声が場内に響きました。

また、地元の特産品や新鮮な農・水産物の即売なども行われ、市内外から多くの人々が訪れました。



志佐くんち（10月26日）

900年以上の歴史を持つ志佐くんちの「流鏑馬」は、当たった矢の本数などで来年の豊凶を占い、馬が巻き起こす風に当たると無病息災、外れた矢を拾うと良縁に恵まれると言われる神事です。

烏帽子狩衣姿の射手が馬上から3力所の的を目掛けて18本の矢を放つと、見事に15本が命中。見物客からは大きな拍手と歓声が起こりました。



今福くんち（10月15日）

今福港お祭り広場での奉納演舞で披露された今福常若隊による「和一処」。「わーいっしょ」の掛け声とともに、力強くみこしが宙に舞うと見物客から大きな歓声が上がりました。

また、今福中学校の生徒による和一処の演舞、今福保育所園児マーチング、今福小学校児童のよさこいが披露され、地域の発展と無病息災を祈願しました。



星鹿くんち（11月5日）

無病息災と豊作、豊漁を願う星鹿地域の伝統行事。みこしを担いだ大人たちが、太鼓や笛の音に合わせ町中を練り歩きました。

お旅所のある星鹿港で、みこしが漁船に積み込まれると、大漁旗で飾られた漁船33隻による勇壮な漁船パレードが始まり、港の付近はたくさん見物客でにぎわいました。



御厨くんち（10月17日）

御厨小学校での演舞を皮切りに町内9カ所で披露された御厨蛇踊り保存会による蛇踊り。大人が操る大蛇と小学生が操る2体の子蛇が登場し、ラッパや銅鑼、鉦や太鼓などで奏でる独特のリズムに合わせて、秋空高く躍動感に満ちた豪快な舞いをみせました。演舞終了後には観客から大きな拍手と一緒に「もってこーい」の掛け声が起こりました。

